

ポスター④

ジェネリック医薬品の適正使用促進を目指して ～推奨品リストとオーソライズドジェネリックについて

～

DI委員会

○七海亜貴子（渋谷店）

久野 みゆき（女子医大通り店） 大藤容子（三鷹店）

中馬 智子（河田町店） 関口 加代子（ミキ調剤薬局）

【目的】

当社ではジェネリック医薬品（以下：GE）の適正使用を目的に、DI委員会が推奨GEの選定を行っている。その際にGE推奨品リストの更新も行っていたが、今回、そのリストがうまく活用されていないという意見が現場より寄せられた。そこで、これを機に、リストの内容を再検討し、使いやすいものにする事とした。

また、H25年より日本でも発売開始されたオーソライズドジェネリック（以下：AG）についても、情報を共有することで、GEのさらなる適正使用促進を目指したいと考える。

【方法】

現在全店舗に配信されているGE推奨品リストの項目において、改めて要か不要か会議を行い、不要と判断した項目については削除し、さらに新たに必要と考えられる項目は追加した。また、推奨理由の見直しも行った。

【結果】

項目の薬価欄を削除、旧名称欄とDS、細粒、OD錠の味欄を追加した。

さらに、推奨品リスト外のGE選定を行う際のポイントを改めて周知した。

【考察】

今回の取り組みによって、リストの質も向上し、共通認識を高める機会にしてほしいと考える。またGE採用の際に各店舗がリストを使用する事によって、不動態在庫を減らすことも可能だろう。AG発売後も、他GE製剤の付加価値を見て、社内推奨品は決めていく予定である。AG発売後の採用状況を把握し、最適な推奨品を選定していくことが今後の課題となるであろう。